

令和6年3月

魚津市定例記者会見



日時：令和6年3月1日（木） 午後1時30分～午後1時45分

場所：市役所 第一会議室

報道出席者：北日本新聞社、北陸中日新聞社、富山新聞社、読売新聞、NHK 放送局、
新川インフォメーションセンター

市当局出席者：市長、企画部次長（情報広報課長）

【市長からの発表事項】

1. トイレトレーラーの感謝状贈呈式、一般展示 （総務課）

災害時に、避難所等に配置するトイレトレーラーの納入にあわせ、3月28日（木）にトレーラーの一般展示を行う。導入にあたりふるさと納税型クラウドファンディングを実施し、クラウドファンディングサイトを通じて11,765千円の寄附をいただいた。また、一般展示の前日に高額の寄附をいただいた方へ感謝状贈呈式を行うこととしている。

2. 魚津市本江地域交流センター（愛称：クローバー） 全体工事の完成 （地域協働課）

令和5年8月1日に『魚津市本江地域交流センター（愛称：クローバー）』が、供用開始したが、駐車場等の外構工事等が未整備となっていた。その駐車場等の外構工事がすべて完了する運びとなった。本江地区振興会では、本江地域交流センターの整備完成を記念して文化祭を実施される。

3. 通学路のブロック塀の安全点検のお願いについて （教育総務課）

1月の能登半島地震では、魚津市内での甚大な被害は報告されていないものの、県内においてもブロック塀の倒壊が多く確認された。平成30年の大阪府北部地震では、ブロック塀の倒壊により、通学中の小学生が犠牲になるという痛ましい事故も発生しているため、このような事故が起こらないよう、ブロック塀の所有者に対し安全点検についてのお願いのお知らせをすることとしている。この会見終了後直ちに、お知らせの配布を行っていく。

【質疑応答の内容】

○トイレトレーラーについて

《記者からの質問》

トレーラーの現物は届いているのか。納入後、能登半島に行く予定はあるのか。

《回答》

トレーラーはまだ届いていない。トレーラーが被災地に行く具体的な予定はないが、要請があれば積極的に派遣したい。

○被災地への職員派遣について

《記者からの質問》

能登半島へ職員を派遣する予定はあるのか。

《回答》

職員派遣については、今後富山県や市長会を通じて、技術者の派遣要請などは出てくると考えている。要請があれば対応していく。